



ギガスクール構想元年！！

2019年12月に萩生田文部科学大臣から教育改革についてのメッセージが公表されました。メッセージの中では、次の4つの項目の実現が示されています。

1. 児童生徒1人1台 PC 端末環境
2. クラウド活用とそれらに必要な高速通信ネットワーク環境
3. 教育制度の見直し、教員の ICT 指導力向上
4. 多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学び

学校現場でこの大きな改革を実現するための計画が「GIGA スクール構想」です。当初は2023年整備完了の予定でしたが、コロナ禍の中での学習を保障するため、前倒しで実施されることになりました。奈良県では昨年度末で1人1台のPC端末の整備が完了し、本年度から本格的な取組が始まっています。令和3年度、ギガスクール構想元年です！

GIGA スクール構想の実現で、学習はどんなふうになる？

今まで 一斉学習

教師が黒板やホワイトボードなどを使って説明し、子どもたちの興味関心意欲を高める

これから

1人1台端末を使うことで、授業中でも一人一人の反応を教師が確認できる。子どもたちの反応をふまえて、双方向型の一斉授業ができるようになる

今まで 個別学習

全員がいちどに同じ内容を学習する(1人ひとりの理解度に応じて内容は変えられない)

これから

同時に別々の内容を学習することができるようになり、個々人の学習履歴を記録できる。一人一人に必要な学習ができ、学習状況に応じて個別学習ができるように

今まで 協働学習

手を挙げて発言をすることが多く、意見を発表する子どもが時間的に限られる

これから

画面の共有などで一人一人の考えをお互いにリアルタイムで共有し、子ども同士で双方向の意見交換ができるように。考えをすぐに共有して、多様な意見にもすぐに触れられる。

また、調べ学習で様々な情報を収集・整理・分析したり、推敲をしながら長文作成をしたり、写真・音声・動画を用いて多様な資料・作品作りに活かしたりすることもできるようになるでしょう。オンライン授業はインターネットを用いるので、海外や専門家、離れた学校との連携も可能です。遠隔地に住む子どもたちも、多種多様な考えに触れる機会を持つことができ、学びの場・幅が広がります。オンライン教育を通して、より主体的で、深い学びができることを期待しています。

日曜参観・PTA 総会・懇談会等、ご参加ありがとうございました

本年度になって初めての授業参観でした。多くの方にご来校いただき、新しい教室での授業の様子を見ていただきました。小学校での教科担任制による授業の様子やICT機器の利用状況について、多くのご意見・ご感想ありがとうございました。タブレットの使用については今後のコロナ対策のことも視野に入れ、ゴールデンウィーク中に全児童生徒がタブレットを持ち帰って家で使ってみる事を目標に、

各学年で工夫しながら準備を続けてきました。小学校の低・中学年はタブレットを使うのは今回が初めてでしたが、みんな目をキラキラさせながらいろいろさわっているうちに、手書き入力で日記を書いて写真を貼るなど、あっという間に使いこなしていました。自ら学ぼうとするときの集中力は素晴らしい！主体的で積極的に取り組む子どもたちの姿に学びの原点を見たように思います。これからも子どもたちがいきいきと目を輝かせて学べる学校であり続けられるように、職員一同がんばってまいりますので、今後ご協力よろしくお願ひします。

タブレットのご家庭での使用については村教育委員会作成の「タブレット端末利用上のルール」を熟読いただき、利用時間等についてご家庭で話し合ってルールを決めていただきたいと思います。ご協力よろしくお願ひします。

5月 行事予定(共通) 小学校 中学校

- 3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) こどもの日

- 7日(金)
- 10日(月)
- 12日(水)
- 13日(木)
- 19日(水)
- 20日(木)
- 21日(金)
- 24日(月)
- 25日(火)
- 27日(木)
- 28日(金)

